

ウサギを用いた皮膚一次刺激性試験

要 約

シヨウキ T-1 PLUS (タンポポ茶)を検体として、OECD Guidelines for the Testing of Chemicals 404(2002)に準拠し、ウサギを用いた皮膚一次刺激性試験を行った。

検体をウサギ3匹の無傷及び有傷皮膚に4時間開放適用した。その結果、除去後1, 24, 48及び72時間の各観察時間において刺激反応は見られなかった。

Federal Register(1972)に準拠して求めた一次刺激性インデックス(P.I.I.)は0となり、ウサギを用いた皮膚一次刺激性試験において、検体は「無刺激性」の範疇に入るものと評価された。

依 頼 者

株式会社 徳潤

検 体

シヨウキ T-1 PLUS (タンポポ茶)

試験実施期間

平成19年04月02日～平成19年04月17日

試験実施場所

財団法人 日本食品分析センター 多摩研究所
東京都多摩市永山6丁目11番10号

試験責任者

財団法人 日本食品分析センター 多摩研究所
安全性試験部 安全性試験課
鳴崎 智子

試験実施者

永井 武 , 川本 康晴 , 小澤 美来 , 鈴木 美そら